

市民の声とどけ、市政を前へ



通学路の安全対策、公共交通の充実を

交差点や横断歩道などで、尊い命を落とす痛ましい事故が社会問題に。保育園の散歩コースや学校の通学路の安全点検が急がれます。ガードレールや信号機の増設、歩道の確保、スクールゾーンなど対策強化が必要です。また、地域ボランティアに支えられている通学路の「見守り隊」について、しっかりとしたサポート体制の確立を提起しました。

また『脱クルマ社会』を目指し、高齢者ドライバーが免許を返納しても安心して暮らせる環境づくり（バス交通の拡充や身近な地域でなんでも相談できる窓口体制の拡充など）を提案しました。

防災対策 南海トラフは想定外…でいいの？

政府の発表によると、今後30年以内に震度6弱以上の地震発生確率の高い地域は関東に集中。なかでも南海トラフ地震の発生確率は80%なのに、市の防災計画には位置付けも反映もされていません。

また、東海第2原発のテロ対策の情報も全く把握せず、再稼働の是非についても、市長は最後まで答弁に立ちません。これで19万市民の命と財産を守れるのでしょうか。

TX8両化、JR無人駅の解消を

TX（つくばエクスプレス）の朝ラッシュ時間は、混雑が悪化。10年以上先送りする8両化導入の計画に、市や乗客は早期導入を熱望しています。党市議団も共同して取り組みます。

JR東日本は、南柏駅や南流山駅を含む首都圏の111駅での早朝無人化を実行。党市議団の追及に、流山市も懸念を表明しました。ご一緒に要求を求めましょう。

市議会

ねまりはまわり

「保育の待機児」「超マンモス校の対策」…ダンマリは市民の願い!?

改選直後の議会、23人が一般質問しました。200人を超える保育園待機児をはじめ、6年後には小学1年生だけで13学級にもなるおたかの森小学校や南流山小学校については、日本共産党以外はダンマリ…。市民にとって喫緊の課題にどう向き合うか問われています。

意見書 交通安全・認知症対策などが全会一致

日本共産党が提起した意見書6本中、3本が議会運営委員会による提案に変更され、全会一致となり可決しました。交通安全では、高齢者ドライバー対策にとどまらず、信号機など交通安全対策が盛り込まれました。その他、認知症のご家族団体の要望が盛り込まれた意見書や、ヘイトスピーチの根絶を求める意見書が採択されました。



凸凹道路の改修
(東深井古墳公園横)
植田和子



側溝のフタかけ進む
(三輪野山)
いぬい紳一郎

身近な要求実現



通学路交差点に
安全ポールを設置(名都借)
高橋あきら



初石駅踏切そばの水たまり
解消へ 工事発注
小田桐たかし

会派	日本共産党					流政会							自由民主党		公明党		市民クラブ		新生令和									
議員名	乾 紳一郎	高橋 光	植田 和子	小田桐 仙	坂巻 儀一	渡辺 仁二	野田 宏規	近藤 美保	大塚 洋一	石原 修治	笠原 久恵	森 亮二	青野 直	海老原 功一	加藤 啓子	中村 彰男	中川 弘	斉藤 真理	岡 明彦	戸辺 滋	野村 誠	楠山 栄子	西尾 段	森田 洋一	藤井 俊行	菅野 浩考	大野 富生	阿部 治正
消費税率10%への増税中止を求める意見書(否決)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○
国民健康保険への国庫負担の増額を求める意見書(否決)	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○
賃金格差など性差別の解消を求める意見書(否決)	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 -棄権
※議長は表決に参加しない。